

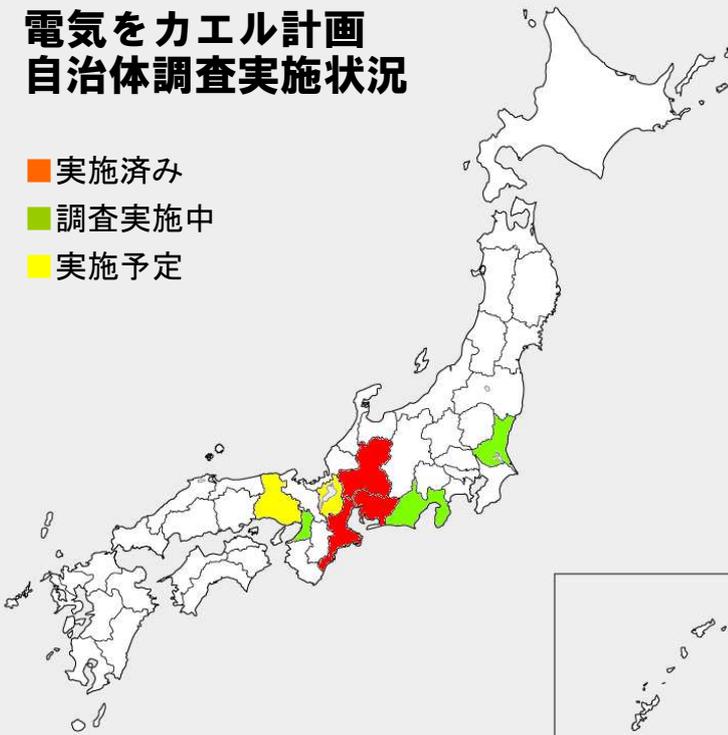
トクする節電を自治体・産業界に広げます

電気をカエル計画

岐阜から始まって、現在は1都1府6県。
3人で県内の全自治体調査が可能です。

電気をカエル計画 自治体調査実施状況

- 実施済み
- 調査実施中
- 実施予定



活動の流れ

①説明会の開催

メンバーが少なくても、説明会でメンバーを集めよう。1人からでもスタートできます。

②自治体調査の実施

調査票は雛形があります。メールと電話で実施。ほとんどコストも0。集計も手伝います。

③議員・職員向けセミナーの開催

名古屋で開催したら、70名も参加！
関心の高いテーマなので、出席率も高い！

④議員への議会質問の働きかけ

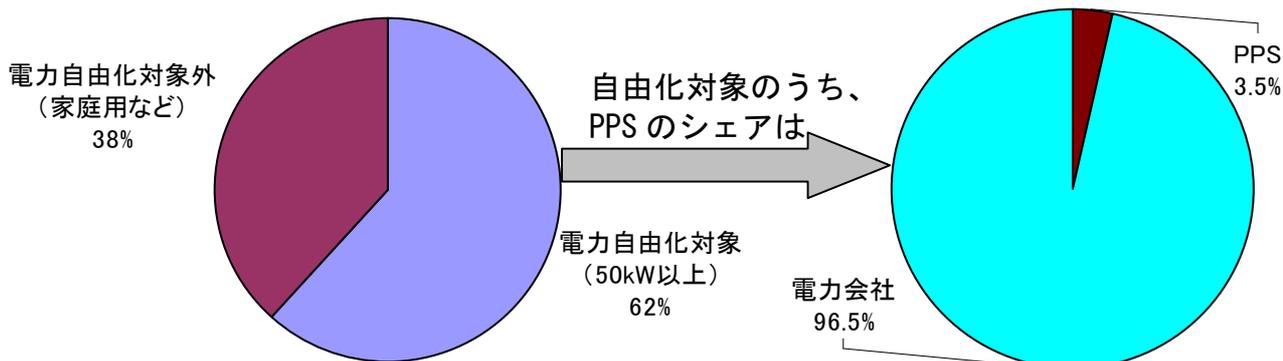
知り合い・セミナーに来てくれた議員の力を借りて、リアルに社会を変えよう。

少しずつでも、リアルに社会を変える
「省電力社会づくり」を
あなたの街でも進めていきませんか。

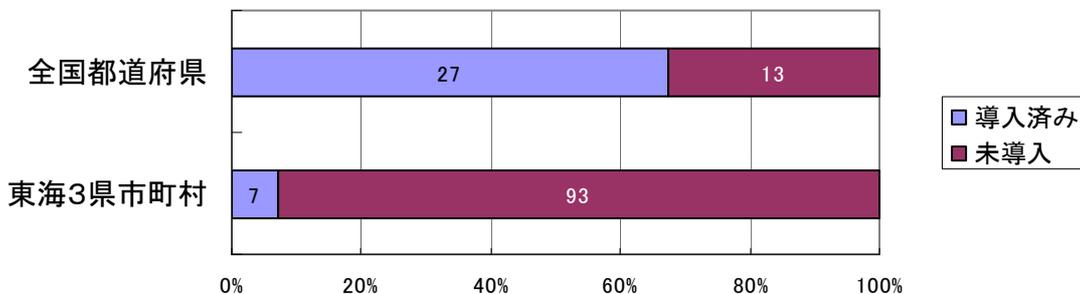


**現在は供給力が頭打ち。
でも、新しい電力会社に期待したい。
特定規模電力会社（PPS）**

2000年から電力自由化がスタート。電力の6割が対象になったが、そのうちのシェアはたったの3.5%



**都道府県はやっている。人口2万人の町でも年間100万円の経費削減！
だから、市町村への導入をもっともっと進めよう。**



おおっいいじゃん！ でも・・・。



残念ながら、2012年9月まで、ほぼ新たな供給は無理だろう、とのこと。

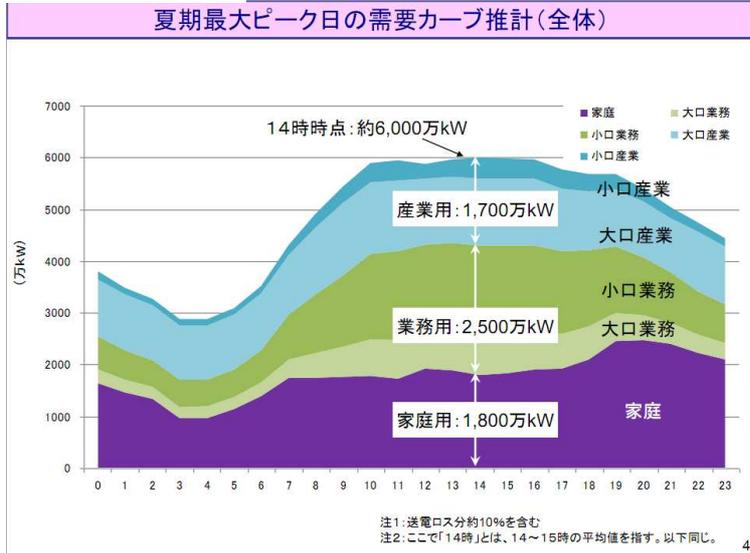
理由は PPS の供給能力の頭打ちと、供給能力を拡大する意思と能力の欠如。
日本の電力設備は原発を全部止めても大丈夫なくらい、だいぶ余剰があった。
それに加えて、産業の空洞化、人口減少など、電力需要が大幅に伸びていく余地は少ない。PPS が使う主な燃料である LNG も、購買力は電力会社のほうが強い。
まともに設備投資して、電力会社に挑むにはハードルが高い、という背景がある。



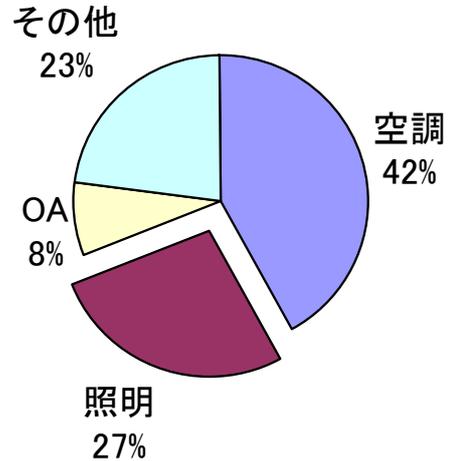
電気代は 1/2 !!

なんと切替コストが1年で回収可能

LEDではなく、FHF 蛍光灯へ切替を



このうち、業務用の電力使用構成は



業務用の照明の電気使用量を抑えれば、効果絶大！



そこで、古い蛍光灯を新しい FHF 蛍光灯へ



FLR40W×2 (ラビット式)

省エネ率約47%



FHF32W×1 (インバータ式)

※ NEC、大和ハウス、東芝などが製造・販売中。

奈良県大和郡山市市庁舎で切替、1年間で500万円の電気代削減。
切替にかかったコストは600万。1年と少しで元が取れた！
実はLEDより省エネ効果が高く、
価格もLEDの約40%と激安。

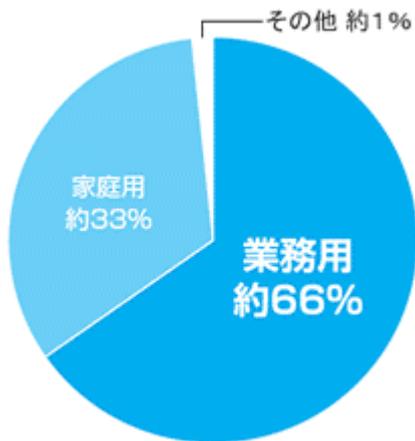


トクする蛍光灯への更新を、自治体・産業界に働きかけよう



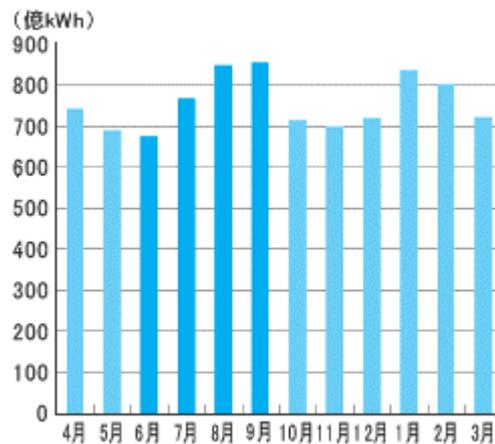
**電気代は 1/10！！
ガス会社ががんばれ！
ガスヒートポンプエアコンに切替を**

■ 電力消費量の割合



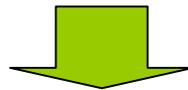
(出展: 電気事業便覧 2009年)

■ 月別電力消費量

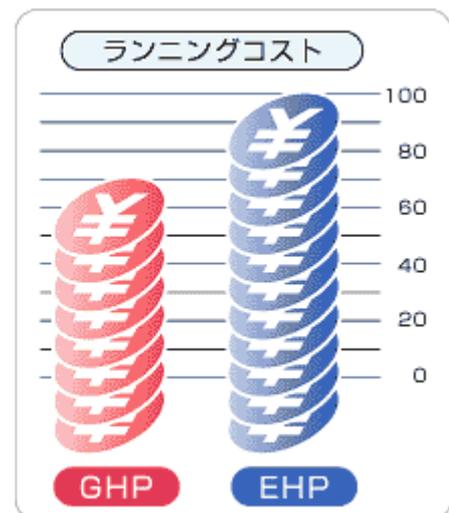
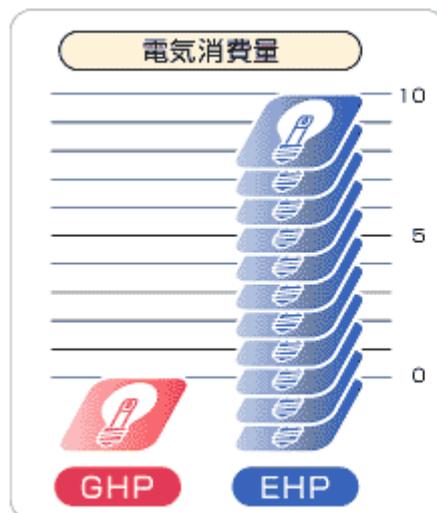


(電気事業連合会調べ 2010年度)

業務用の季節変動分 = エアコンの電気使用量を抑えれば、効果絶大！



そこで、ガスを使って冷暖房するガスヒートポンプエアコン (GHP)



**イニシャルコストがやや高いものの、100馬力クラスは8年程度で元が取れる。
二酸化炭素の排出量も電気式と比較して30%オフ！**



トクする GHP への更新を、自治体・産業界に働きかけよう